

平和への思いを
発表しアオギリ賞
を受賞



いま、私たちができること
ひろしま
子ども平和の集い

8月5日(月)から8月7日(水)の間、日野町子ども会指導者連絡協議会から3人の中学生リーダーとして、横山栗さん、尾崎真琴さん、中森心暖さんが広島市で開催された「ひろしま子ども平和の集い」へ参加しました。

「平和な世界を実現するために、今私たちができること」をテーマに、日野町の取り組みとして日野町反核平和のつどいやそれぞれの平和への思いを発表し、アオギリ賞を受賞しました。ほかにも、平和記念式典参列などを通して、平和に対する思いを深めました。

ダンスを披露



びっこカフェで
プリンが振舞
われました

新たなスタート
学童保育「びっこ」が
誉の松に移りました

南比都佐地区の学童保育「びっこ」が7月1日(月)に老人ホーム「誉の松」内に移設され、8月26日(月)、関係者の方を招待し、お披露目セレモニーが開催されました。

式典では、子ども達のダンスの披露や記念品贈呈式が行われました。最後にはびっこカフェが開催され、子ども達が店員となり、関係者や誉の松の利用者をもてなしました。

びっこが誉の松に移設され、利用者との交流を通して、利用者には活力が生まれ、子ども達には思いやりの心が育まれることと思います。

日野の魅力や将来
についてたくさん
の意見がでました

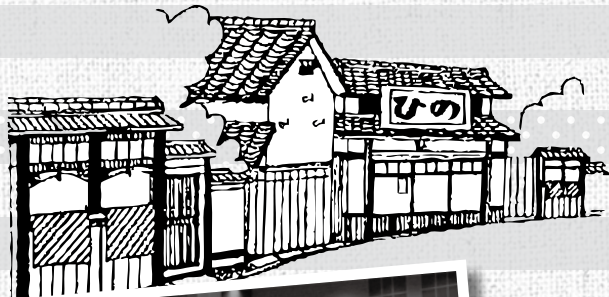


日野の未来を考えよう
まちづくりみらいカフェ

9月8日(日)、わたむきホール虹で第6次日野町総合計画の策定に向けた住民意見交換会「まちづくりみらいカフェ」が開催され、高校生や子育て世代の方など約80名が参加されました。

4人一組でテーブルを囲み、1つのテーマについて20分間話し合い、人を入れ替えながら3回行われました。テーマは「自分が思う町の魅力」「人と共有できる町の魅力」「将来のために、残したい・磨きたい・新たに生み出したい町の魅力」で、さまざまな意見が交わされました。

最後に「明日から自分ができること」について意見を集約。「今日話し合った魅力を自分の言葉でほかの人に話していく」や「人を育てる気持ちを持つて日々を暮らす」といった意見が発表されました。



楽しい旬の話題をお知らせください

身近なできごとや旬の話題を、企画振興課秘書広報担当
(役場1階・町長懇談室 ☎0748-52-6550)までお知らせください。
皆さんからの情報をお待ちしています!!



シルバーではなくゴールド!
**シルバール大学が
開催されました**

9月9日(月)、わたむぎホール虹で日野シルバール大学が開催され、老人クラブに参加されている方など423名が参加。昭和ロマンくらぶ代表のフリーランスヴォーカリストSORAKOさんの講演が行われました。

講演では、体操や歌を交えて、「30分座ったら30分立つ」などの健康維持の方法や自身の病気や介護の体験などについてお話されました。会場では、SORAKOさんのユーモア溢れるお話で大盛り上がり。「社会では高齢者というけれども、皆さん方は日本を支えてこられた『ゴールド』『しゃきつとしよう』と意識することが大事」など、健康や姿勢、食の大切さなどについて話されました。

足腰を鍛えるためにスクワット



皆さんで童謡ふるさとを大合唱

大盛況の
ビアガーデン



日野の美味しいもの大集合
日野の味覚市

9月14日(土)午後5時から、日野まちかど感応館前で日野の味覚夜市のビアガーデン、15日(日)午前10時から、日野の味覚市が開催されました。

味覚夜市では、HINO BREWERY や伝統料理を継承する会などが出店。100人以上の方が訪れ、食べ物や即売り切れるなどの大盛況で、皆さん季節に合った日野の料理や地ビールを楽しんでおられました。



細川さんの全作品(約1800点)などが展示

日野出身の童謡詩人 細川雄太郎企画展

細川雄太郎さんの作品などを展示する没後20周年記念企画展が近江日野商人館で開催されています。

細川さんは戦後ヒットした童謡「あの子はたあれ」「ちんから峠」や「日野小唄」、日野小学校の校歌などを作詞された童謡詩人。

昨年10月、親族が段ボール約15個分の遺品を町に寄贈されたことを機に企画展をすることになったそうです。

会場には、細川さんの年譜、直筆の原稿用紙、同人誌などが展示されており、満田良順館長は「日野に住んでいる人にぜひ見て欲しい」と話してくださいました。町在住の方は入館料無料。11月17日(日)まで。